

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

○心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在、そして将来にわたって、「人として自らを信じ、向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○郷土と日本の歴史、経済、社会、文化を理解し、郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ、「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

○世界の国々を理解し、すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく、「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。



育てたい子ども像

○あたたかな心を素直に表現できる子 → 「ありがとう」を言える子

人、もの、ことに対して、常に共感的に接し、創造的に取り組んで欲しいという願いから生まれた子ども像である。

○地域を知り、地域を創っていく子 → あいさつができる子

地域に支えられていることを自覚し、より良い地域を創って欲しいという願いから生まれた子ども像である。

○見通しを持って未来を考える子ども → 考えて行動する子

常に修養を積み、培われた教養を拠り所として、物事に取り組んで欲しいという願いから生まれた子ども像である。



学校経営に関する基本方針

- ① 全教職員の主体性・創造性を生かし、協働性に富んだ明るく活力のある学校づくりに努める。
- ② 教師としての研修・研鑽につとめ、指導技術の向上に努める。
- ③ 児童一人ひとりを大切にしたい児童指導の充実に努める。
- ④ 授業を大切に、基礎学力の定着と確かな学力向上に努める。
- ⑤ 学校環境の整備充実と学校林の活用に努める。
- ⑥ 学校内外の安全確保をめざし、家庭・地域との連携を深める。



本年度の重点

○児童一人ひとりを大切に、互いに認め合える温かい人間関係を育む実践に全校で取り組む。

児童一人ひとりの個性を十分理解し、全職員で全児童の指導に努めたい。互いが認め合い、思い合える学級指導の工夫・改善を図りたい。

○基礎学力の向上、家庭学習の習慣化に努める。

教職員間の基礎学力について共通理解を図り、校内研究の推進、教科指導の工夫・改善をめざしたい。子どもたちの学習習慣をつけさせるため、家庭学習の工夫を図りたい。

○学校・家庭・地域の連携を図る。

保護者、地域の方々の協力を得ながら、連携したより良い学校環境づくりに努めたい。学校の情報を積極的に発信し、学校理解を深めたい。